

iDeCoヒアリング資料 一般の方の反応について

みらい女性倶楽部
2017年3月21日

みらい女性倶楽部のご紹介

- 2015年より女性FP2人で始めた団体
- 30～40代の女性が「思い描いた未来に向かって、自身でマネープランニングできるように」するため、個人に向けたマネーリテラシー向上のための活動を行っている。
- 活動当初よりiDeCo（個人型確定拠出年金）セミナーを東京と水戸で開催し、加入のための個別相談や情報配信を行っている。
- iDeCoセミナー以外にも、一般女性向けに専門家による年金や保険等に関するセミナーを開催している。

iDeCoセミナー参加者や相談者の層（興味を持っている層）

- 運用や投資に興味のある30-40代の主婦
- 金融関係や保険会社などで働く人、または以前勤めていた主婦
- 自営業者の妻
- これまでにマネー講座に参加したことがある方（感度が高い）
- すでにiDeCoに加入している人
- 企業型に加入する夫を持つ妻

制度に対する個人の声

- どの金融機関で入ればいいのかわからない
- 書類の書き方がわかりづらい
- 運営管理機関から届く分厚い冊子（でないものもあるが）を見て、後回しにしてしまう
- 商品比較の際、運営管理機関により語彙の表現方法が異なるためわからなくなり断念する
- 興味を持ってから実際に運用が始まるまで、時間がかかりすぎる
- iDeCoに入るのに、自分の年金なのに、なぜ会社に印鑑をもらわないといけないのか謎に思う

セミナー & ご相談者の実態

- 所得控除で節税できるしくみを理解していない（ex:自分の所得税率を知らない）
- 年金制度を理解していない（公的年金・企業年金・私的年金等）
- 投資信託のしくみを理解していない
- 投資するなら勉強しようとして、時間がかかり実行に移せないケースもある（投資をしたいが勇気がでない）

<企業型>

- 加入時に選んだ商品からメンテなし（何を選んでいるかも忘れている）
- 投資教育は加入時のみ。WEB上で学べるケースも多いが活用している人は少ないと感じる

運用商品について

- 元本確保型があることで安心する人は多い（投資未経験者）
（未指図分がデフォルトで運用される際も同様ではないか）
- 運用商品を選ぶところでつまずいてしまう
（商品名を聞いても何がなんだかわからない）
- パッシブ・アクティブ・信託報酬といった言葉を聞くだけで難しく感じてしまう
- バランス型の意味がわからない（リスク配分の決め方が難しい）
- 信託報酬を比べようにも、ベースがないので低いのか高いのかの判断が難しい
（資産残高が増えた時に、どう影響するのかが想像できない）
- これを機会に勉強しようとして商品説明を読み込んでも、結局理解できず面倒になり、保留になってしまう人もいる
- 運用商品を選ぶにあたって、運営管理機関等の運用商品説明資料がわかりにくい
（商品一覧・商品概要・運用実績とどこを見ればいいのか？難しく感じる）